高槻名誉市民を 語り継ぐ会会報

57号

平成 31 年 1 月 1 日

明けましておめでとうございます。新たな年を迎え考えてみるに、我が会の継続は変化で あるとの思いです。継続しながら変化し、変化を与えることにより継続できればと考えます。 継続することによって、知識が増えていき、我々の研究課題をスムーズに理解できるよう になるのでしょう。すなわち内部からの継続で変化を起こさせるのでしょう。また外部から 変化をを与えることにより、継続に繋げる必要があるとも考えます。

ゆえに今年の我が会の目標は、机上における研究を飛び越え、現地視察、先輩諸氏のお話 =あの人に聞く~高槻の街の話~を提案できればいいと思っています。多数の参加者を望み たいもので、それがまた継続に続くのでしょう。(馬渕)

■第九回高碕達之助研究会

12/2(月)の研究会では角代表自ら「政治家 高碕翁」に関しお話をいただきました。

角代表の父上に送られた高碕翁初の衆議 院議員選挙当選に伴う地元での支援礼状の 紹介があり、このシンプルな文面から翁の 単刀直入で飾らない人柄を偲びつつ、晩年 最大の功績日ソ貝殼島昆布漁民間協定締結 (1963)に至る党利党略、私利私欲を超えた翁 の偉大さを語っていただきました。

また翁の生前懇意とした中曽根康弘元総 理からの当会へのメッセージの紹介や、地 元高槻の府会議員吉田利幸氏や現在中曽根 氏に近い国会議員を叔父に持つ大阪市会議 員柳本彰氏もゲストにかけつけていただき 有意義な会となりました。

次回は 2/4(月)高槻クロスパル Pm2:00~ 4:00 甘田東洋製罐元役員の「高碕翁の国際 感覚」のお話となります。(宮本)





■「高槻市制 75 周年のあゆみ」講演

30 年最終となる定例会 12/17(月)Pm2:00 ~4:00 高槻クロスパルにて行われました。 今回は三輪研究員のライフワークでもある 神代よりの皇統史の側面からみた郷土高槻

の地政学的な位置付け等 を発表していただきまし た。1月は休会となりま す。(宮本)



■平成 30 年講演実績

回	月日	内容	主催
1	1/20	高碕達之助の偉	たかつき市
		大な軌跡	民活動NW
2	2/19	高槻市 75 年のあ	春日町ふれ
		ゆみ	あい
3	4/11	大宅壮一	高槻RC
4	6/29	企業経営の仕組み	桃山学院
5	8/22	高槻を愛した先人	稲穂塾
6	9/3	山崎旭萃	シニア 100
7	9/11	山崎旭萃	シニア 100
8	9/12	高槻を愛した先人	ONCC
9	9/19	山崎旭萃	シニア 100
10	10/18	山崎旭萃	シニア 100
11	11/4	高碕達之助物語	西大冠子供
12	11/25	淀川・芥川の歴史	浪花商事

■平成30年度例会開催実績

毎月第一月曜:「高碕達之助研究会」

毎月第三月曜:「高槻市制 75 年を振り返り」

■「世界の野人」高碕達之助パネル展開催

昨年度の設立記念講演に続き、今年も高碕 達之助翁命日に、パネル展を行います。

日時:平成 31 年 2 月 24 日(日)

 $10:00\sim15:00$

場所:高槻市役所総合センター1F ロビー

後援:高槻市・高槻市教育委員会・

高槻商工会議所・JAたかつき

協力:高碕達之助記念館•電源開発株式会社

【語り継ぐ会連絡先】 馬渕晴彦

FAX:072-689-3674

メール:h_mabuchi@office.zaq.jp

HP: http://takatuki-meiyo.sakura.ne.jp/



NPO 法人